



報道で紹介された美瑛高校 02

◆令和5年5月27日(R5. 6. 3 びえい新聞)

本校の生徒6名と教職員が「町ボランティアセンター運営委員会による「ボランティア清掃活動」に参加しました。生徒たちは、分担して窓ふきなどを行い、充実した一日を過ごしました。

(3) 2023年(令和5年)6月3日

びえい新聞

町内福祉事業所や美瑛高校の生徒達が地域貢献町ボランティアセンター運営委員会清掃活動



西町高齢者福祉住宅



南町高齢者福祉住宅

西町・南町の高齢者福祉住宅を協力して清掃。美瑛町ボランティアセンター運営委員会(石崎克利会長)による「ボランティア清掃活動」が5月19日に西町高齢者住宅、5月27日に南町高齢者住宅と町福祉センターで行われた。西町高齢者福祉住宅での活動には、美瑛デイセンターすずらんの職員や利用者、NPO法人びえいくらしの助けあい、高齢者事業団などに加え、今年は就労継続支援B型事業所「満天の丘輝星」も参加。昨年は外回りだけだったが今回は共用部分の内窓の清掃も行われた。参加者は手分けして窓拭きや雑草取りなどに従事。南町高齢者住宅では、美瑛高校の生徒たちが、美瑛慈光会のサポートセンター燈の職員たちと一緒に笑顔で清掃活動に取り組む、ボランティ

ア活動で地域に貢献。福祉住宅の利用者からは、作業する参加者に感謝の言葉がかけられた。27日は参加者が多かったこともあり、福祉センターの窓拭きなどの清掃活動も実施。協力してボランティアの汗を流した。

なお町ボランティアセンター運営委員会では、個人ボランティアの登録も随時受け付け。「無理なくできる時にできる時間だけ気軽にボランティア活動を」と呼びかけている。ボランティアに関する問合せは、同センターの事務局となっている美瑛町社会福祉協議会 ☎0166-92-0733まで。